

提灯を手に島原の乱の犠牲者を追悼

～ 第21回原城一揆まつり ～

4月14日、島原の乱の犠牲者を追悼するイベント第21回原城一揆まつりが原城跡周辺で行われました。

昼の部は、南有馬中学校生徒徒による島原の乱の様子を再現した演舞「落城の賦」や天草四郎率いる一揆軍と幕府軍によるクイズバトル、島原七万石踊りなどのステージイベントが行われました。

夜の部は、市民が提灯を手に原城跡を歩く追悼行列や、追悼祭が行われました。

また、いのりをいろうるキャンドルコンテストも行われ、原城は一日中、いのりの気持ちに包まれていました。



- 名前：ベイガ船長 (トリスタン・ヴァス・デ・ヴェイガ)
- 自称：日本一背の高い歩行可能なユルキャラ
- PR活動時間：15分～20分 (それ以上は体力の限界)
- 身長：3m50cm
- 体重：ワイン20本分ぐらい
- 最後に一言：南島原市は海も山もあり、とても素晴らしい所です。PR大使として頑張っていきます。

口之津開港450年記念事業のPR大使にベイガ船長就任

4月14日に原城一揆まつりで、口之津開港450年記念事業のマスコットキャラクターのお披露目会が実施されました。キャラクターの名前は、ベイガ船長。ベイガ船長は1562年口之津開港した5年後の1567年に、ポルトガル船が3隻口之津港に到着したときの船長です。

お披露目会ではベイガ船長を記念事業のPR大使に任命。今後、いろいろなイベントなどで、記念事業の啓発活動をしていきます。

花よりスイーチュ!?

～ 南島原桜まつり 4月1日 ～



満開の桜の下で、南島原市桜まつりが行われました。

メイン会場となる旧口之津第二小学校グラウンドでは、南島原の菓子店が集結した「南島原スイーチュ」や、移動販売屋台村が大集合。どの店も長蛇の列ができるほどの大盛況ぶり。来場者は絶品の品々に舌鼓をうちながら楽しい一日を存分に楽しみました。



世界遺産登録に向けて

～ 文化庁長官が視察 ～

3月21日、近藤誠一文化庁長官と矢野和彦文化庁記念物課長が「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の構成資産候補となっている「原城跡」、「日野江城跡」、「吉利支丹墓碑」を視察するため、南島原市を訪れました。

近藤長官は長崎の教会群とキリスト教関連遺産を「群馬県の富岡製糸場と並んで」現時点でユネスコへの推薦にもっとも近い。」と評価しました。



日野江城跡(北有馬町)



原城跡(南有馬町)



吉利支丹墓碑(西有家町)

今後は、7月ごろに国の文化審議会で国内の推薦資産が決定されることになっています。そこで「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の推薦が決定されれば、来年の1月ごろにユネスコに世界遺産登録のための推薦書が提出され、平成26年の世界遺産委員会にて世界遺産登録の可否が決定されます。

安全安心のまちづくりを

～ 須川港多目的防災広場完成 ～

平成24年4月に西有家町の南島原消防署横に南島原市須川港多目的防災広場が完成し、5月1日から供用を開始します。

この広場は通常、市民の憩いの場として開放しますが、災害時には避難場所やヘリポート等に活用します。また、敷地内には毛布や水、発電機等の非常用備品を備蓄する倉庫も設置しています。

広場を一部占用して利用したい場合は、事前に申請が必要です。使用料は無料ですが、詳しくはお問い合わせください。

図 総務課 ☎050(3381)5020



島原半島世界ジオパークの見どころの一つである龍石海岸が間近に見える素晴らしいロケーションにあります。一度ご利用ください。



これからも美味しい給食を

～ 南島原市学校給食会発足式 ～

4月2日、原城文化センターで南島原市学校給食会の発足式があり、南島原市内の新たな給食会組織がスタートしました。

市内の8給食会の統合は、南島原市合併協議会以来の懸案事項でしたが、職員の待遇などの格差から統合作業が遅れていました。市発足以来、7年目を迎えた今回の新組織発足により、同一条件での学校給食業務を行うこととなりました。

新組織は本所を北有馬学校給食センターに置き、市内15カ所の調理場で約4千人の児童生徒に学校給食を配食することとしています。発足後の新学期からは早速、給食業務を開始。新たな体制で安心して安全な学校給食を調理しています。

